

ホリデーシーズン（年末年始）における安全対策等

在ロサンゼルス日本国総領事館

令和3年12月16日

1 当地では、感謝祭やクリスマス等の時期には、例年、強盗や窃盗などの犯罪が増加する傾向にあります。昨今、当館管轄内においても強盗・窃盗事件が多く報告されており、特に、これまで比較的安全とされていた邦人の多く住む地域や高級住宅街において路上強盗や車上荒らし、集団によるスリ、置き引きの被害報告等も出されています。

当地に滞在されている皆様におかれましては、例年以上にこのホリデーシーズン(年末年始)においては防犯意識を高め、対策強化をお願いいたします。

2 また、高級百貨店や高級ブランド店を狙った強盗事件、ホームセンターにおける強盗事件、自宅での尾行強盗(目をつけた人物を尾行し、暴行・脅迫により金品を奪う)事件及び造園業者を装った人物によるゲート付コミュニティ内での強盗事件も立て続けに発生しております。

3 以上に関連する報道及び当地警察等により発表されている事件一例は以下のとおりです。

- ・11月22日 ロサンゼルス市内高級デパート店内での集団窃盗事件
- ・11月26日 ロサンゼルス郊外のホームセンター内での強盗事件
- ・12月2日 ロサンゼルス市内ハンコック・パーク所在の自宅敷地内で発生した尾行強盗事件
- ・12月4日 ロサンゼルス市内ハンコック・パークでの路上強盗事件
- ・12月7日 ロサンゼルス市内ダウンタウン所在のホテル前にてシェア・ライドサービスを待っている宿泊客が銃を突きつけられる等した強盗事件
- ・12月1日時点、直近数週間において、ゲート付きコミュニティのタウンホームにて発生した、庭師・造園業者を装った人物による複数の強盗・窃盗事件(トーランス市の東部と中心部でも複数件報告されているとして、同市警察は現在も警戒を呼び掛けております。)

<https://www.torranceca.gov/home/showpublisheddocument/71117>

4 皆様におかれては、ご自身の身の安全を守る意識を持って頂くため、以下の点を心掛けて下さい。

○夜間の一人歩き、人通りの少ない場所を歩くことや犯罪発生率の高い地域に近づくことは避ける。また、これまで比較的安全とされた地域においても人通りの少ない時間帯での外出を避ける。

○常に周囲の状況を確認し、特に車両乗降時、駐車場、ガソリンスタンドでの給油の際や自宅出入りの際は周辺に不審な人物がいなかを確認する。

○高級百貨店、高級ブランド店等で高額品を購入した方が、その後尾行され、強盗・盗難被害に遭うケースも想定されるため、目立つブランドロゴ入りのショッピング紙袋を長時間持ち歩かないなど常に周囲の状況に気を配る。

○多額の金品を持ち歩かない。

○自動車内には、貴重品を放置しない。

○万が一、犯罪被害に巻き込まれた際には生命身体の安全を最優先とし、抵抗せず、所持品を渡す。その際、突然ポケットに手を入れる素振りをするとう武器を取り出す動作と誤解され、暴行等の危害を加えられる可能性があるため、所持品の位置を教え、相手に取らせる等、相手を刺激しないようにすることに注意する。

5 安全対策の参考として当館ホームページには「安全の手引」を掲載しています。

https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/m03_03.htm

また、外務省安全ホームページでは、「海外安全虎の巻～海外旅行のトラブル回避マニュアル」を掲載しておりますのでこちらもご参照下さい。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

6 警察・消防・救急は全て「911」です

緊急時には「911」をダイヤルし（公衆電話ではコイン不要）、オペレーターに緊急事態の場所と内容（警察・消防・病院の別）を通報して下さい。緊急時以外は「911」ではなく管轄の警察署へ直接連絡をお願いいたします。